つなぐ

令和４年度
第２号
（令和４年９月発行）

〒631-0065
（公財）奈良市生涯学習財団
富雄公民館
奈良市鳥見町二丁目９番地
０７４２（４３）５３８６

日に日に秋の様相が広がり、活動にも適した好季節になってまいりました。

しかし暑さから遠ざかっても、この夏も日本列島が猛暑や豪雨に見舞われた記憶はしっかりと心に留めたいものです。一日の降水量や気温が毎年のように過去最高を更新する現実はまさに脅威であり、これが将来にわたるとなれば強い危機感が必要です。しかも要因として、私たちの生活の在り方も深く関わっているとなると尚更でしょう。

最近、ＳＤＧｓ（エス・ディ・ジーズ：持続可能な開発目標）という言葉をよく耳にするようになりました。エネルギー、人権、平和など世界の様々な課題に対し、国連が２０３０年を達成期限として定めた目標のことです。異常気象をもたらす気候変動もその一つで、私たちには達成するための努力が求められています。

今夏、富雄公民館では奈良教育大学ユネスコクラブ（「持続可能な開発のための教育」を活動の軸として取り組むサークル）の学生さんの力を借りて、小学生を対象に、ＳＤＧｓについて学べる講座を開催しました。このまま地球温暖化が進めば、お寿司のネタとして食べている魚の種類まで大きく減ってしまうことに、参加者全員、少なからず衝撃を受けた様子でした。子どもたちが身近に迫っている事実を知り、温暖化問題を自分事として、自分にできることを考える貴重な時間になったことと思います。まずは小さな一歩ですが、大人も巻き込みながら地域全体で考えていくべき課題でもあり、公民館としましても、今後も積極的に情報を発信し、学習のきっかけを提供していきたいと考えています。

さて、開館５０周年の記念祭がいよいよ近づいてきました。年度当初より「富雄公民館開館５０周年記念祭実行委員会」（４地区自治会・自主グループ連絡協議会・公民館で組織）を立ち上げ、多くの皆様に楽しんでいただけますよう、具体的な内容について話合いを進めてまいりました。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。

懐かしさを感じるこの建物は？
（答えは裏面に）

富雄公民館開館 50周年 記念祭の主な内容

“ 人をつなぐ　地域をつなぐ　未来へつなぐ ”

10月 29日（土）

○ 記念式典

○ 記念講演
「とみ」の古代を考える～神武天皇と行基～
帝塚山大学教授 鷺森浩幸さん

30日（日）

○ 記念公演
お笑い寄席 ～笑顔でつなぐ人と地域～
落語家　露の新治さん

マリンバとピアノのアンサンブル
アンサンブルグループ
ＰＭ２(午後２時)のマルゲリータ

作品等の展示 （自主グループ・地域団体）
学習発表【ビデオ】 （自主グループ）
体験 （自主グループ）
物品販売 （自主グループ・地域団体）
特別企画 パネル展『写真でつなぐ富雄の歴史』

1960 年（S35）　富雄駅周辺

※ 詳しい時間や内容はチラシにてご確認、または公民館へお問い合わせください
※ １日目の記念講演と２日目の記念公演の定員は各５０人で、いずれも申込みが必要です。公民館窓口または往復ハガキ、ホームページでお申し込みください
※ 来館の際は、なるべく上履き(スリッパ等)の持参をお願いします

←お申込みはこちらから

主催講座のお知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
延期・中止となる場合があります。

世界のボードゲームを楽しもう!!

日時：１１／６（日）　９時３０分～１２時

世界中で愛されている様々な種類のボードゲームを
体験し、ボードゲームの楽しさを存分に味わいます

講師：NPO 法人 世界のボードゲームを広める会　ゆうもあ
定員：富雄中学校・富雄第三中学校区在住の方　35 人
費用：無料

地元主婦に学ぶ！手作り麹調味料☆

日時：11/13（日）・27（日）・12/4（日）
９時３０分～１２時３０分　【全３回】

麹をベースに使った、普段の家庭料理に使える手作り
調味料を作ります

講師：麹の学校　認定講師　吉田奈緒さん
定員：富雄中学校・富雄第三中学校区在住の概ね
20~50 歳代　12 人
費用：材料費 2,000 円（全回分）

※お申込み方法等については、当館（0742-43-5386）
までお問合せください。

こくご　さんすう　りか　しゃかい　たいいく　おんがく　ずこう　がっかつ

地元の教育コミュニティ“地域教育協議会”

奈良市では現在、全ての校区において、子どもたちが地域社会の中で温かく見守られ、豊かな人間形成が図られるように、学校と家庭、地域が協議を重ね、連携して子どもを育てる取組が進められています。その中心となっているのが、各中学校区に設置された「地域教育協議会」です。登下校見守りや学習補助、環境整備などの学校を支援する活動や、放課後や休日に地域の子どもたちに様々な活動を提供する放課後子ども教室など、多くの活動が組織的、継続的に行われています。

そして、このような取組の推進役となり、学校と地域の連絡・調整を担っているのが「地域コーディネーター」の皆さんで、各幼稚園・小学校・中学校に配置されています。

また、これらの活動は多くの「ボランティア」の参加・協力のもと実施されていますので、協議会では、活動をお手伝いいただける方の募集を随時行っています。ご関心のある方は、ぜひお近くの学校（協議会の事務局）、または公民館（協議会のメンバー）までお問い合わせください。

今回、富雄公民館のエリアにある２つの地域教育協議会の活動を、昨年度の取組より一つずつ紹介させて頂きます。コロナ禍で多くの活動が制限される中、子どもたちのためにと工夫を凝らして活動してこられた、地域の皆さんの熱意が形となった、特色ある活動です。

富雄中学校区地域教育協議会

『 未来地図の描き方発見プログラム 』

中学校２年生を対象に、職場体験にかわるキャリア教育の授業を実施しようと、１５人の職業人をゲスト講師として学校にお招きしました。ゲストは、コーディネーターが調整してご協力いただいた方々です。

授業では、生徒が質問しながら各々のゲストの職業を推測したり、ゲストからの講話と質疑を通して仕事の一端に触れたりすることができました。生徒にとって、大人と直接言葉を交わし、社会の中で「働く」ということの意味を考える貴重な機会となりました。

【ゲストを囲んで】

富雄第三中学校区地域教育協議会

『 ビデオで読み聞かせ 』

小学校の児童が楽しみにしていた図書ボランティアによる本の読み聞かせができなくなり、ボランティアの皆さんからも早期の再開を望む声が強く出されました。そこでコロナ禍でもできる読み聞かせの方法についてアイデアが練られ、動画をつかって実施する方法が計画されました。

こうして動画作成が始まると、作品数は当初の予定を大きく上回って４０にのぼり、メディアを使った新たな形で子どもたちの楽しみを取り戻すことができました。

【動画の収録】

〈答〉 1973 年 2 月竣工時の（旧）富雄公民館です